

新発田市 令和6年度 第11回定例記者会見

1 日 時 令和7年2月5日(水)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○『ももクロ春の一大事』のタイアップ事業者募集

○「いちご一会めぐり」キャンペーンの先行イベントの実施

- ・高校生が越後姫スイーツを商品化！
- ・新潟駅 CoCoLo「しばた越後姫フェア」開催！

○第10回『春 RUN 漫』しばたジョギング大会 in 加治川桜堤

○『新発田城の瓦-出土品と復元瓦-』展の開催

【その他】

○『料理と音楽の新たな楽しみ方を提案する

超自家製ラッパがやってくる！』

○健康づくりキャンペーンを開催します

○自殺対策強化月間街頭活動を実施します

○新発田ジュニア展(絵画)受賞作品展 in 蔵春閣

○落谷虹児記念館企画展「落谷虹児の抒情画ファンタジー」

○令和6年度 春を呼ぶ！生涯学習フェスティバル

あいさつ

- 心配していた寒波は新発田を避けたのか、お不動様にお願いしたのが叶ったのかはわかりませんが、私は非常に運のいい人間であります。振り返って自分の人生を見たときに、ああ運がいい人生だったなというのが一番しっくりくると思っています。運なんていうのは見たことはありませんが、運がいいと思い込む能力だけは間違いなくあると自覚しております。
- 先般、イチロー選手が殿堂入りした際の記者会見のときに、満票にならなかったことについてどう思うかという質問に対して、間髪入れずに「良いことです。人は不完全だから前に進む。そして、能力と使う能力は別にある。」と言っていました。神様は人にそれぞれの能力を与えているが、それを使い切る能力は自分の意思であり自己責任だと言っています。同様に、真言密教に『雲晴れて のちの光と思うなよ もとより空に有明の月』という教えがあります。さすが一流選手になると、そういうことにしっかり通ずるような生き方をしているのだと、改めて思いました。
- 明日までが寒波のピークですので、油断大敵であります。もう一度お不動様にお願いをしたいと思っています。現在、予算編成の時期であります。おかげさまで健全財政ではあるのですが、財調が30億というのが一つの指針でした。ところが、人事院勧告で人件費の引き上げがありまして、ボディーブローのようにきいております。先月の除雪費の3億円の専決がギリギリで、もしこの寒波によってまた出動となると、3月末の財調が30億円を切る状況であります。このようなギリギリな状況だったので、お不動様に手を合わせたということでもあります

それでは、会見項目を説明いたします。

はじめに、『ももクロ春の一大事』のタイアップ事業者募集についてです。

○4月12日、13日開催の『ももクロ春の一大事 2025 in 新発田市』に合わせ、各種タイアップを希望する事業者等を募集します。

○1つ目は、ももクロのロゴや写真を使用したコラボ商品の開発、販売事業者を募集します。こちらは、市内事業者のほか、市内に事業所や営業所がある事業者限定です。

○2つ目は、イベント当日、1万人のファンが集う会場で、物販や飲食ブースを出店する事業者を募集します。コラボ商品はもちろん、自社商品や飲食の販売、キッチンカーの出店も可能です。また、観光や商品のPRなどの展示も可能です。

○3つ目は、当日のステージライブに出演していただける市内を拠点とする団体等を募集します。ダンスや民俗芸能、音楽など、ジャンルは問いません。ステージ演出によっては、ももクロとの共演があるかもしれないと聞いておりますので、全国から集まるファンに向けて日頃の成果を発信し、会場を盛り上げていきたいと思っております。

○最後になりますが、4つ目は、ももクロとタイアップを希望する企業や団体等を募集します。例えば、事業所見学や一日署長など、当日以外の日時や場面で、ももクロといっしょにPRをする、またとないチャンスとなります。

○先日発表されました、今回の^{はるいち}春一のテーマ「新発田 新発見！」にふさわしく、全国のファンの皆様に新発田の新たな魅力を発見していただけるイベントになるよう、オールしばたで取り組んでまいります。是非とも事業者等の皆様からも応募をいただき、^{はるいち}春一のいっそうの盛り上げにご協力をいただきたいと思います。報道の皆様にも、この周知に御協力をお願いいたします。

次に、「いちご一会めぐり」キャンペーンの先行イベントの実施についてです。

- 県内有数の越後姫の産地である当市の春の恒例イベント、「しばたの越後姫 いちご^{いちえ}一会めぐり」が、今年は3月1日から開催となります。
- 毎年、各店舗から個性溢れるたくさんのメニューが販売されており、市民を楽しませてくれるイベントではありますが、これに先駆けていくつかのプレイベントをご紹介します。
- 今年は、「いちご一会めぐり」の新たな試みとして、市内の高校生にメニューの企画から商品化までをチャレンジしてもらいました。新発田農業高校の皆さんには、御免町小学校に出向き、試食会を開いてもらい、新発田商業高校の皆さんには、^{おろしうりいちば}卸売市場のバザール館で、販売活動を行ってもらう予定です。
- 当市の今年のキーワードである「挑む」を、高校生の皆さんにも実践していただきます。ぜひ、皆様には足を運んでいただき、生徒の皆さんが考えたこだわりの商品を取材いただくとともに、春の訪れを感じさせる「いちご^{いちえ}一会めぐり」のイベントの盛り上がりに一役買っていただけると幸いです。
- また、しばたの越後姫の魅力を市外の方にも広く知っていただくため、2月23日（日）、24日（月）には、新潟駅^コ^コ^ロCoCoLo南館1階にあります、「^{シー}^{ポイント}^{ニイガタ} × ^モ^ヨ^リMOYORé:」において、出張「いちご^{いちえ}一会めぐり」として、「しばた越後姫フェア」を開催いたします。
- 参加店のスイーツをはじめ、新発田牛の関連商品やシバタ・ライス・ラガー・ビールなども取り揃えた展示販売を計画しておりますので、新潟駅にお立ち寄りの皆さんにも、しばたの越後姫の素晴らしさを堪能していただければと考えております。

次に、第10回『春^{はる}RUN^{まん}漫』しばたジョギング大会についてです。

○4月6日（日）、新年度最初の週末イベントとなります、ジョギング大会を加治川^{さくらづつみ}桜堤で開催いたします。

○残雪が残る二王子山を背景に、満開の桜並木を楽しみ、かつて「長堤十里世界一」と言われた加治川桜堤に思いを馳せつつ、^{すがすが}清々しい春の風を感じながらのジョギングです。天気が良ければ、インスタ映えも間違いなしです。思う存分楽しんで、気分も爽快になってもらいたいと思います。

○このイベントの次の週末は、ご案内のとおり「ももクロ春の一大事 2025 in 新発田」が開催されますが、一足早い桜の桃色も是非お楽しみください。

○約 6k mと約 10k mの2つのコースを設定しております。小学生以上で、コースを歩かない程度で完走できる方であれば誰でもご参加いただけます。順位を競う大会ではないので、気軽に参加してほしいと思います。

最後に、『新発田城の瓦-出土品と復元瓦-』展の開催についてです。

○当市では、市内遺跡からの出土品を用いた展示会を毎年開催しておりますが、今年度は、「新発田城の瓦」をテーマとして開催いたします。

○新発田城の^{しろあと}城跡では、これまでに行われた発掘調査で数多くの瓦が出土しております。今回の展示では、新発田藩主・溝口家の家紋であり、当市の市章でもある五階菱の入った鬼瓦などもあり、新発田のルーツを感じられる歴史遺産の逸品を展示します。

○新発田城周辺は、土橋門の復元をはじめ、これからますます注目される観光スポットとなつてまいりますが、復元から20年を迎えた三階櫓・辰巳櫓も、伝統工法による木造復元の先駆けとして、今なお全国の注目を浴びております。復元に使用した瓦も併せて展示し、出土品との比較を通して新発田城の魅力に迫ります。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。